

平成30年度 室蘭開発建設部 防災対応グループワーク訓練を実施しました！

防災対策官

6月26日(火)、大規模な地震・津波が発生した場合の災害に備え、室蘭開発建設部本部庁舎会議室で防災対応グループワーク訓練を実施しました。

訓練は、地震・津波の防災対応に関する各班の役割を再認識し、災害対応能力の向上を目的としています。

今年度は、テレビ会議システムを活用し、本部及び6事務所の職員約90名が参加。大津波警報発表後における非常持ち出し品の妥当性等について討議を行い、課題解決に向けて活発な議論を行いました。

最後に平野部長から「災害時には、次はどのような対応・対策が必要かなど、様々なことに気が回るよう普段からシミュレーションし、頭の体操をすることが大事」など、災害対応へのアドバイスを受けました。

室蘭開発建設部では、これからも防災訓練を実施し、災害等に対する備えに万全を尽くしてまいります。



グループ討議の様子



討議内容発表の様子



テレビ会議システム



平野部長の講評